



犬・猫を飼っている皆さんへ

▶問い合わせ 環境衛生課 ☎73-3007
 西諺保健所 ☎25-4383

犬の放し飼い禁止
 犬は県条例で係留（つないでおく）義務があります。犬を放し飼いにすると、他人に迷惑をかけたり、危害を加えるおそれがあります。犬はつなぐ（散歩の時も）か、柵の中に入れて飼わなければいけません。また、猫も周りの人への迷惑にならないよう、なるべく室内で飼いましょう。

犬・猫の遺棄禁止
 犬・猫を捨てることは法律で禁止されています。家族の一員である犬・猫を捨てるという行為に心が痛みませんか？捨てられた犬・猫は、そのときから食事や住む場所をなくし、弱って死亡するか、一部は野生化し、人や財産に危害を及ぼします。寿命を迎えるそ



飼い主のマナーを守りましょう

犬のフンの放置禁止

犬のフンの放置は市条例で禁止されています。道路、公園、他人の敷地内に犬のフンが放置されていたら、とても不快ですし、衛生上よくありません。散歩中の犬のフンは必ず持ち帰り、飼い主の責任で適切に処理しましょう。また、排泄を家で済ませてから、散歩に出掛けるようにしましょう。

犬・猫のむやみな繁殖防止

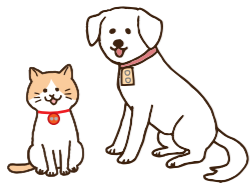
飼いきれない犬・猫を無責任に増やさないよう、不妊去勢手術をしましょう。市では、手術費用の一部を助成しています。不妊去勢手術はペットのストレスを軽減するメリットもあります。また、やむを得ず飼えなくなったときは、飼い主が責任を持って新しい飼い主を探してください。

野犬などにえさを与えない

飼い主のいない犬や猫に無責任に餌を与えないようにしましょう。かわいそうだという感情で行う行為が、多くの人の迷惑につながります。繁殖し集団化して、周辺の生活環境の悪化や危害をまねき、さらなる不幸な犬・猫を増やすことにつながります。

犬・猫の所有者明示

犬・猫が迷子になってしまったら、すぐに保健所・市役所・警察署に連絡しましょう。また、日頃から、飼い主の情報が分かる迷子札（飼い主の名前、電話番号など）や鑑札・注射済票（犬の場合）などをペットに付けておきましょう。



後期高齢者医療制度からのお知らせ

▶問い合わせ 健康課 ☎73-3014
 県後期高齢者医療広域連合事務局 ☎087-811-1866

「医療費通知（医療費のお知らせ）」について

医療費通知は、被保険者の皆さんに健康に対する理解を深めてもらい、医療保険の健全な運営を図ることを目的に、8月と2月の年2回発送されています。この通知には、対象期間にかかった医療機関の名称や通院（入院）日数、また、その時にかかった医療費の総額や自己負担相当額などが記載されています。



確定申告の医療費控除に使用できます

昨年度から、医療費通知を確定申告の医療費控除の医療費明細書として、使用できるようになりました。ただし、申告に必要な内容が記載されていない場合があるので、医療費通知（8月発行分と2月発行分）だけではなく、領収書などを保管しておいてください。

※医療費通知に記載されない場合
 データ処理時期の影響や保険対象外の診療分、医療機関の請求遅れなどの理由により、受診記録が一部記載されない場合があります。

医療費通知を確定申告に利用する場合の注意点

医療費通知の自己負担相当額は、領収書の額と算出方法が異なります。任意保険の給付や公的医療助成、高額療養費の給付などがある場合は、金額に若干の相違があるため、ご自身で金額を訂正していただく必要があります。



医療費データの処理上、11、12月診療分および保険対象外の診療分など、医療費通知に記載がないものは、領収書が必要です。医療費通知の再発行はできませんので、領収書と一緒に大切に保管してください。

大切に保管



なお、医療費控除で使用した医療費通知や領収書などは、確定申告期限から5年間保存する必要があります。医療費控除の申告に関することは、観音寺税務署（☎25・2191）にお問い合わせください。



在宅医療・介護連携推進事業 市民向け講演会

▶問い合わせ 地域包括支援センター ☎73-3017



商品の購入や契約で困ったときは 消費者ホットライン188に電話を!

▶問い合わせ 産業政策課 ☎73-3012

消費者ホットラインは、住んでいる地域の消費生活センターにつながる全国共通の番号です。「悪質商法などによる被害にあった」「ある製品を使って、けがをしてしまった」などの消費者トラブルで困っていることはありませんか？そんなときは一人で悩まずに、消費者ホットライン「188」に電話してください。専門の相談員がトラブルの解決を支援します。



日時 10月5日（土）
 開場 午後0時30分
 午後1時 みとよ元気体操実技
 午後1時30分 講演会
場所 みとよ未来創造館
 野の花診療所（鳥取県）
講師
 ▲院長 徳永 進 氏
演題 「まああるい死」
定員 200人
 ※手話通訳・要約筆記あり。
 ※当日直接会場にお越しください。



8/4 箱瀬ビジャーハウス

暑さを忘れて大盛況の箱裏マルシェ

10回目を迎えた箱裏マルシェには、29店が出店し、地元の食べ物やスイーツ、かわいい雑貨などが販売されました。記念イベントとして、子どもマルシェや宝探しも行われ、多くの家族連れでにぎわいました。



8/2～5 三豊市内

洞爺湖町の皆さん ようこそ三豊市へ

友好都市提携をしている北海道洞爺湖町の小学6年生17人が三豊市を訪れました。滞在期間中は、うどんづくり体験や仁尾竜まつり、津嶋神社夏季大祭を見学したり、張子虎の絵付け体験を行いました。8月23～26日には、市内小学校の児童が洞爺湖町を訪問しました。